

HK-190006-VE

詳細動画は
▼コチラ▼

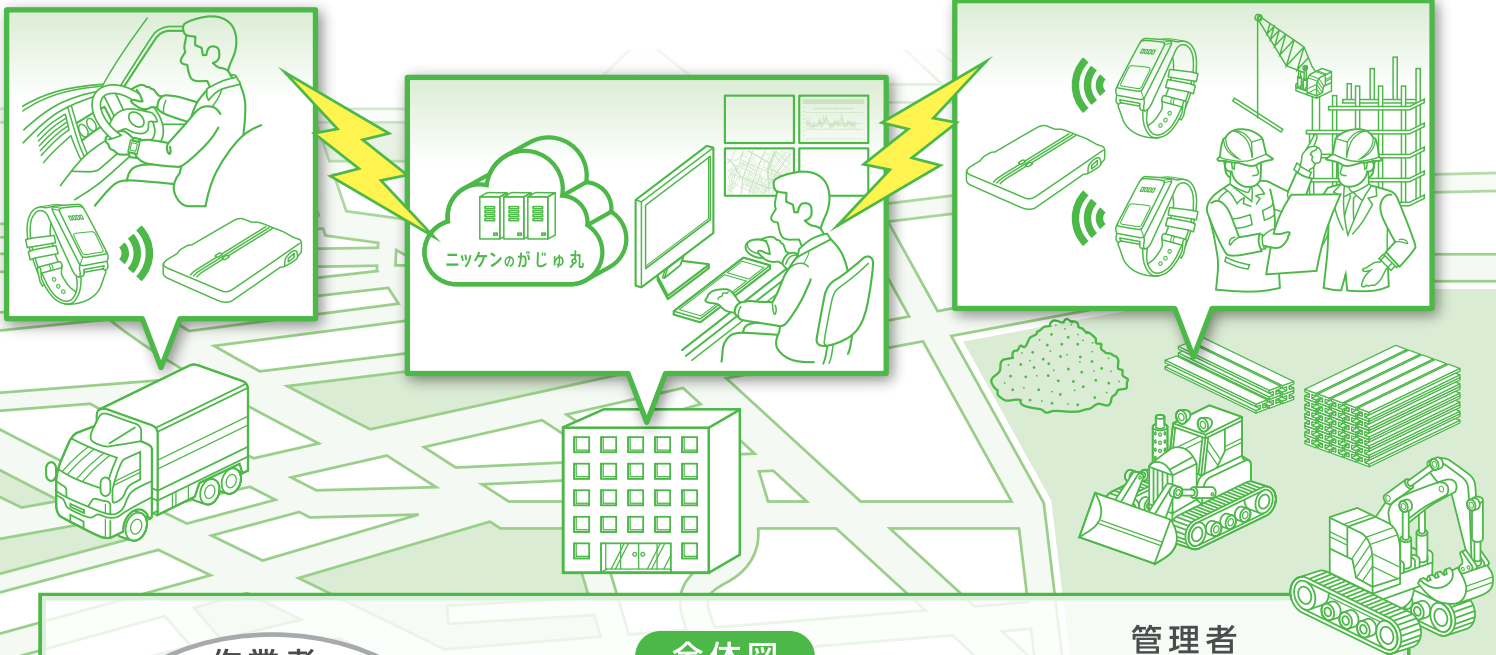
ニッケンのがじゅ丸

nikken no gajumaru



フィールドで働く方々の「安全」と「健康」をみまもる

— ウェアラブルIoTサービス —



作業者

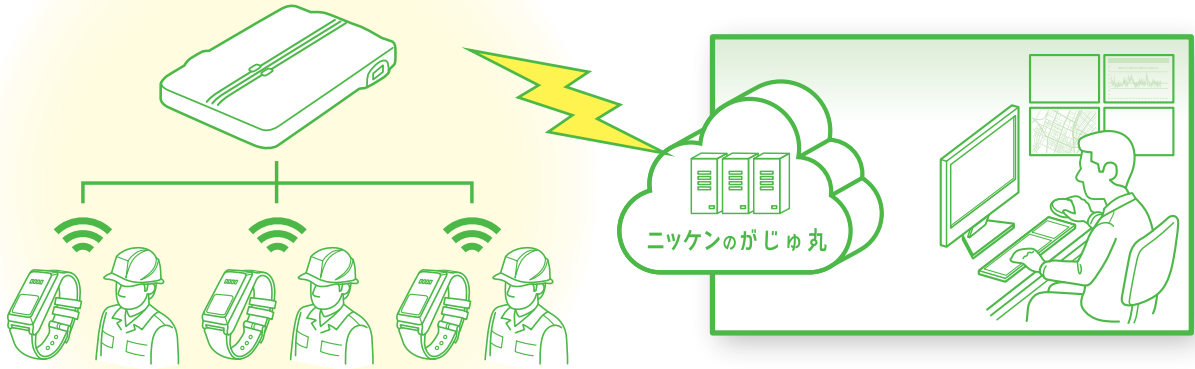
全体図

管理者

「作業者全体の状態管理」・「状態の詳細」・「デイリーレポート」が確認できます。

「ニッケンのがじゅ丸」は、NTTPCコミュニケーションズ社のみまもりがじゅ丸®を利用しています。

Powered by みまもりがじゅ丸



特長 1 広いフィールドで働く方々の健康状態を、リアルタイムに“みまもる”

フィールドで働く方々を管理監督する立場の管理者が、作業者の事故や体調変化など安全面を把握する“ラインケア”を実現します。これまで、広いフィールドで働く作業者全員をリアルタイムに“みまもる”ことは困難でしたが、全員の“いま”いる場所と、脈拍の変化を表示することで、作業者にとって、1人で働いている時でも、みまもってもらえている安心感を得ることができ、管理者には、作業者の健康悪化のきざしをお知らせできます。

特長 2 1人1人の“いつも”の脈拍を算出し、個人の特徴を反映

作業に対する負荷・疲労は、同じ内容であっても、経験による個人差、体調によって変わります。ニッケンのがじゅ丸は、作業中の日々のデータから、個人の“いつも”を把握します。また、ゆるやかに変化していく年齢の“いつも”も補正します。“いつも”の把握は、全体傾向を集計する統計処理ではなく、過去の本人データとの比較により、肉体的疲労や、状態変化などを捉え、例えば、作業者の体への負担が大きくなっていることを把握することができます。

特長 3 「ヒヤリ・ハットマップ」など注意すべき場面が“見える”

作業者が“ヒヤリ・ハット”を過去に感じた場所は、無意識のうちに注意する場所として記憶されているようです。脈拍が変化することで想定される“ヒヤリ・ハット”。それらを記録することで、無意識のうちに注意する場所として体が覚えているデータから、新たな事故を防ぐ視点を獲得できると考えます。また、このことにより、注意すべき場所が“見える”ことで、ベテラン作業者が体験した緊張や焦りを、経験が浅い作業者へ注意すべき場所としての継承を行うことができます。



■ amor H2 (データ計測機器:活動量計)

画面表示	脈拍/電池残量/ シリアル番号
カラー	ブラック
サイズ	260.0mm×24.5mm×14.6mm (ベルト部を含む)
重量	30±2g
動作時間 (脈拍連続計測時)	約48時間
充電時間	約2時間
充電時電源	電圧5V、500mAの USBポート
電池	充電式リチウム電池
防水機能	IP67規格
動作温度	0℃~45℃

■ニッケンのがじゅ丸通信機 (中継機器:IoTゲートウェイ)

	Acty-G1
カラー	ブラック
OS	Android 6.0
プロセッサ	Cortex-A53 1.3GHz 4 core
メモリ	RAM:512MB Flash ROM :4GB
液晶表示装置	なし
無線WAN	W-CDMA (2100/800MHz) Band1、6 FDD-LTE (2100/1800/800MHz) Band1、3、19
無線LAN	IEEE802.11 a/b/g/n 準拠 (2.4GHz/5GHz)
Bluetooth	Bluetooth4.0 Smart Ready
状態表示	LED×2

	Acty-G1
防水	IPX Class 3
GPS	搭載
カメラ	なし
電池容量	3,800mAh
使用温度範囲	-20~70℃
湿度範囲	20%~80%RH
外形寸法	約幅65.0mm×高さ95.0mm×奥行30.0mm
本体質量	本体117g(バッテリー搭載時182g)

※記載されている内容は2022年6月現在の情報です。
サービス内容は予告なく変更することがありますので、お申し込み時に確認ください。
※「みまもりがじゅ丸」は、NTTPCコミュニケーションズの登録商標です。

